

調査・設計業務の成績評定考査基準

1. 監督員考査基準

(1) 考査方法

監督員は、評定趣旨を十分に理解し尊重した上で、それぞれ総合的に評定を行う。

(2) 評定点範囲

採点表(監督員用)の該当評価項目について、それぞれ総合的に判断して評定するものとする。

(3) 事故等による減点

当該業務遂行中に請負者に起因する事故等が発生し指名停止等の措置を行った場合には、当該業務の総合評定点(100点満点換算)に対して、別表-1を参考として-15点まで減点することができる。

別表-1 請負者に起因する事故等が発生した場合の減点基準

区分	口頭注意	文書注意	指名停止1ヶ月まで	指名停止が1ヶ月を超える
考査点	-3点	-5点	-10点	-15点

【適応事例】

- ・ 入札前に提出した当該業務の技術提案書等が虚偽であった事実が判明した。
- ・ 発注者の承諾なしに当該業務に関する権利義務、成果物を第三者に譲渡又は承継、公開した。
- ・ 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。
- ・ 一括再委託、請負を行った。
- ・ 打ち合わせ協議または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。
- ・ 当該業務において過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。
- ・ 当該業務において安全管理の処分が不適切であったために、死傷者を生じさせた業務関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。
- ・ その他(理由:)

(4) 瑕疵修補及び損害賠償による減点

成果品に、請負者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約書のかし担保条項等に記された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合には、当該業務の総合評定点(100点満点換算)に対して、別表-2を参考として-20点まで減点することができる。ただし、ここでいう瑕疵修補とは、軽微なミス of 修正ではない大幅な修補をいう。

また、総合評点が採点された後に当該事象が発生した場合は、遡って減点を実施するものとする。

別表-2 瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点基準

区分	瑕疵修補又は損害賠償の実施	故意又は重大な過失により瑕疵修補又は損害賠償の実施
考查点	-10点	-20点

2. 主任監督員及び検査員考查基準

評定にあたっては、当該業務の履行状況に応じ、加減点要素の各項目に従って、評定を行うものとする。(評価項目の追加、削除、もしくは評価比重の変更は行わない)

3. 対象業務が複数の業務にまたがる場合の取扱い

対象業務が、「地質調査、単純調査等業務、測量作業」、「調査業務、計画業務」、「設計業務」のうちの複数の業務にまたがる場合においては、業務の目的、金額を勘案し、原則として主たる業務の考查をもって評定点とみなすものとする。

ここで、「地質調査、単純調査等業務、測量作業」、「調査業務、計画業務」、「設計業務」の3者のうち複数の業務にまたがる場合の「主たる業務」の取扱いについては、以下を参考とされたい。

- ・「地質調査、単純調査等業務、測量作業」、「調査業務、計画業務」、「設計業務」対象部分のどれかが500万円を超えるときには、その業務を「主たる業務」とみなすものとする。

- ・「地質調査、単純調査等業務、測量作業」、「調査業務、計画業務」、「設計業務」
対象部分の複数が500万円を超え、もしくはどれもが500万円を超えない場合には、業務の目的、金額を勘案して、「主たる業務」を1つ選定するものとする。
これらの取扱いは、主任監督員及び検査員で統一するものとする。

4.「単純調査業務」について

「調査業務、計画業務」は、広範かつ高度な専門的知識が要求される業務や高度な技術と豊かな経験が要求される業務といった比較的難易度の高い調査業務に対応するものであるため、これについては「調査業務、計画業務」採点表を使用するものとする。しかしながら、高度な技術力をそれほど必要としない単純なデータ処理業務や資料収集・整理業務等は、これを「単純調査業務」と定義し、「地質調査、単純調査等業務、測量作業」採点表を用いて評定するものとする。なお、「単純調査業務」の対象業務については、以下に示す例を参考とされたい。

・「単純調査業務」の例

各部門共通	単純なデータ収集整理業務 単純なデータ処理業務 書類編集的な業務 文献収集業務
道路	一般的な現地踏査 一般的な交通量観測業務 台帳整理等を目的とした資料収集業務
トンネル	クラック等変状の計測調査
施工計画及び施工設備 情報	施工関連資料の収集整理 定期的なデータメンテナンス 資料収集的な業務 単純なデータ作成のみの業務
防災	資料収集的な業務
環境	大気汚染、水質汚濁、騒音、振動等調査・分析方法がJIS等で規定されている測定業務

5. 採点表の選定について

対象業務が複数にまたがる場合の取り扱いや単純調査業務の選定は、主任監督員が決定する。

6. 技術者の評定について

各技術者の評定点は、業務に対する評定点のうち、以下の評価項目を抽出し、7.の重み付けを考慮して付加する。

評価項目		管理技術者 (注1)	担当技術者 (注2)	照査技術者	
専門技術力	提案力,改善力	○	○	—	
	業務執行技術力	○	○	—	
	施工時への 配慮 (注3)	概略設計, 基本設計	○	○	—
		実施設計, 詳細設計	○	○	—
	コスト把握能力(注3)	○	○	—	
管理技術力	工程管理能力	○	—	—	
	品質管理能力	○	—	○	
	迅速性,弾力性,調整能力	○	—	—	
コミュニケーション力	説明力,プレゼンテーション力, 協調性	○	○	—	
取組姿勢	責任感,積極性,倫理観	○	○	—	
成果品の品質		○	○	○	

注)1. 現場作業責任者を定めた業務は、現場作業責任者が該当する。(屋外で行う作業)

2. 「担当技術者」はそれぞれ3 人までとする。

3. 「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は、設計業務のみ評定の対象とする。

7. 総合評定点について

総合評定点を算出する際には、対象業務に応じて評価項目ごとに以下の重み付けを考慮する。

評価項目		地質調査、単純調査等業務、測量作業				調査業務、計画業務				設計業務				
		業務 評定	技術者評定			業務 評定	技術者評定			業務 評定	技術者評定			
			管理	担当 (注1)	照査		管理	担当 (注1)	照査		管理	担当 (注1)	照査	
専門 技術力	提案力、改善力	2	2	2	—	2	2	2	—	2	2	2	—	
	業務遂行技術力	4	4	4	—	4	4	4	—	4	4	4	—	
	施工時への 配慮 (注2)	概略設計	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	—
		基本設計	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	—
		実施設計 詳細設計	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	—
コスト把握能力	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	—		
管理 技術力	工程管理能力	2	2	—	—	2	2	—	—	2	2	—	—	
	品質管理能力	2	2	—	—	2	2	—	—	2	2	—	2	
	迅速性,弾力性, 調整能力	1	1	—	—	1	1	—	—	1	1	—	—	
コミュニケーション 力	説明力,プレゼン テーション力,協調性	1	1	1	—	1	1	1	—	1	1	1	—	
取組姿勢	責任感,積極性, 倫理観	2	2	2	—	2	2	2	—	2	2	2	—	
成果品の品質		7	7	4	—	7	7	4	—	8	8	5	1	
合計		21 (100%)	21 (100%)	13 (100%)	—	21 (100%)	21 (100%)	13 (100%)	—	24 (100%)	24 (100%)	16 (100%)	3 (100%)	

注)1. 現場作業責任者を定めた業務は、現場作業責任者が該当する。(屋外で行う作業)

2. 「担当技術者」は3 人までとする。

3. 「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は、設計業務のみ評定の対象とする。

8. 業務評価項目

評価項目	評価の視点	(1)地質調査、単純調査等業務、測量作業				(2)調査業務、計画業務				(3)設計業務					
		主任監督員	総括監督員	検査員	評定点	主任監督員	総括監督員	検査員	評定点	主任監督員	総括監督員	検査員	評定点		
プロセス評価	専門技術力	提案力改善力	○			④= ①×2/21	○			④= ①×2/21	○			④= ①×2/24	
		業務執行技術力	目的と内容の理解	○			④= ①×4/21×1/10+② ×4/21×5/10+③× 4/21×4/10	○			④= ①×4/21×1/10+② ×4/21×5/10+③× 4/21×4/10	○			④= ①×4/24×1/10+② ×4/24×5/10+③× 4/24×4/10
			必要情報の把握	○				○				○			
			作業(業務)項目、作業(業務)手法 または検討項目、検討手法	○	○	○		○	○	○		○	○	○	
			打ち合わせ資料の内容	○				○				○			
	十分な技術力	○			○			○			○				
	小計	①			④	①			④	①			④		
	施工時への配慮 (設計時評価) (設計業務を対象に評定する。 イ、ロのいずれかを選択する。)	イ.『概略設計、 基本設計』 の場合	施工に関する一般的な知識								△			④=①×1/24	
			施工条件の把握								△				
		小計									①			④	
		ロ.『実施設計、 詳細設計』 の場合	施工に関する一般的な知識									△			④=①×1/24
	施工条件の把握										△				
	コスト把握能力 (設計業務を対象に評定する。)	施工計画 (施工方法、仮設備計画)									△				
		小計									①			④	
	工程管理能力	コスト把握能力									△			④=①×1/24	
小計										①			④		
管理技術力	品質管理能力	実施手順、工程計画	○			④=①×2/21	○			④=①×2/21	○			④=①×2/24	
		実施体制	○				○				○				
		打合せ内容の理解、記録	○				○				○				
		工程管理	○				○				○				
小計	①			④	①			④	①			④			
迅速性 弾力性 調整能力	説明力、 プレゼンテーション力、 協調性	ミス防止の実施	○			④=①×2/21	○			④=①×2/21	○			④=①×2/24	
		小計	①			④	①			④	①			④	
		当初計画の変更	○			④=①×1/21	○			④=①×1/21	○			④=①×1/24	
		関連事業者間の調整	○				○				○				
地元住民との合意形成	○			○				○							
小計	①			④	①			④	①			④			
コミュニケーション	責任感、 積極性、 倫理観	理解しやすい説明・プレゼンテーション (資料)	○			④= ①×1/21×1/10+ ③×1/21×9/10	○			④= ①×1/21×1/10+ ③×1/21×9/10	○			④= ①×1/24×1/10+ ③×1/24×9/10	
		理解しやすい説明・プレゼンテーション (対応)	○				○				○				
		説明を補う努力	○				○				○				
		円滑な業務遂行への努力	○				○				○				
小計	①		③	④	①		③	④	①		③	④			
結果評価	成果品の品質	責任感、積極性	○			④= ①×2/21×1/10+ ③×2/21×9/10	○			④= ①×2/21×1/10+ ③×2/21×9/10	○			④= ①×2/24×1/10+ ③×2/24×9/10	
		責任感、積極性、倫理観		○				○			○				
		小計	①	②		④	①	②		④	①	②		④	
		目的の達成度	○			④= ①×7/21×1/10+ ③×7/21×9/10	○			④= ①×7/21×1/10+ ③×7/21×9/10	○			④= ①×8/24×1/10+ ③×8/24×9/10	
的確なとりまとめ	○			○				○							
ミスの有無	○			○				○							
小計	①		③	④	①		③	④	①		③	④			
⑤小計(注3)			⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤		
業務執行に係る過失に伴う減点		⑥業務執行上の過失			⑥				⑥				⑥		
		⑦守秘性に伴う過失			⑦				⑦				⑦		
⑧事故等による減点					⑧				⑧				⑧		
⑨成果品に、受託者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記された手続きに従い、 瑕疵補修又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なミスの修正を除く)					⑨				⑨				⑨		
⑩その他					⑩				⑩				⑩		
総合評価(⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩)=⑪					⑪				⑪				⑪		

は、評定対象外
 ○ は、必須評定項目
 △ は、選択評定項目

注：1. 「担当技術者」はそれぞれ3人までとする
 2. 各評価項目の評定点は、少数第二位を四捨五入し、少数第一位までとする。
 3. 「⑩小計」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。

9. 採点表

(1) 地質調査、単純調査等業務、測量作業 ①〔主任監督員用〕

(1/4)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準	劣				
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
提案力 改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。注1）	
	業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。注1）
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。	
	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・作業（業務）の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。	
	小計	100						①	
プロセス評価 専門技術力 業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・実施計画書に必要事項が記載されていた。注2） <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・実施計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。注2） <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該作業（業務）と関連する他の作業（業務）、事業が理解されていた。	
	必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・作業（業務）着手時点において、適切に資料等が整備された。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行段階で、当該作業（業務）に有意な情報が自主的に提供された。	
	作業（業務）項目、作業（業務）手法	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・作業（業務）項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された作業（業務）手法の技術的内容は、作業（業務）の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）目的に照らし必要な調査又は作業項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された作業（業務）手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。注1）	
	打ち合わせ資料の内容	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に大きなミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、作業（業務）を進めるにあたっての課題等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に作業（業務）を進めるにあたっての課題解決策や提案等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・適用する諸基準類のない作業（業務）、若しくは難易度の高い業務等を進めるにあたり、的確な理論展開による説明が盛り込まれていた。	
	十分な技術力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・作業（業務）に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該作業（業務）固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。（測量においては、作業に応じた機器等が配置されていたこともあわせて評価する） <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。注1）	
	小計	100						①	

注1) 考查基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

注2) 測量作業においては首都高速道路(株)測量作業規程第10条または第112条に基づく作業計画をいう。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優 標 準 劣						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価 管理技術力	工程管理 能力	実施手順、 工程計画	30	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・契約締結後14日以内に業務工程表が提出され、速やかに業務着手がなされた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針及び業務工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針又は詳細な工程表には業務実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業項目間の実施手順等が適切に計画されていた。
		実施体制	10	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき、管理技術者等選定通知書及び実施計画書が提出された。注1)、注2) <input type="checkbox"/> ・実施計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行された。注1) <input type="checkbox"/> ・配置された担当技術者若しくは照査技術者は業務内容に応じた技術者が配置され、適正に履行された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された実施体制は、本業務の履行に対して十分な体制であった。注1)
		打合せ内容の 理解、記録	20	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打合せ簿が、打合せ後速やかに提出された。 <input type="checkbox"/> ・打合せ簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映し、打合せ後の進め方や懸案事項等が的確に整理されていた。 <input type="checkbox"/> ・受注者内で意思疎通がなされ、指示や打合せ事項がその後の資料等に適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・打合せ時に生じた不明点等の協議・確認が適切になされ、打合せ内容が理解された。(打合せ後に不明点等に対する問い合わせ等を発注者に行うことはなかった)
		工程管理	40	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・指示や注意を行う必要のあるような工程に遅れや、履行期限内に納品されない等はなかった。 <input type="checkbox"/> ・設計図書に基づく作業状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。 <input type="checkbox"/> ・関連する他の業務や工事に影響を及ぼすことなく完了できた。 <input type="checkbox"/> ・履行中のポイントとなる工程目標等も含め、全体を通して工程計画どおり完了できた。
	小 計	100						①	
品質管理 能力	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・チェックリスト等の品質管理の記録により、品質の管理がされたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステム(ex. ISO9001)が構築されている部署で業務を行った。	
			小 計	100					

注1) 測量作業においては首都高速道路(株)測量作業規程第10条または第110条に基づく作業計画をいう。
 注2) 現場作業責任者を定めた業務は、現場作業責任者が該当する。(屋外で行う作業)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
管理技術力	迅速性 弾力性 調整能力	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行中に生じた、当初工程計画や作業(業務)内容の変更要請、あるいは調査職員の指示等に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討(作業)内容が特に優れていた。
		関連事業者間の調整	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示に基づき、あるいは発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
		地元住民との合意形成	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、地元住民等との合意形成に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
	小計	100	①						
プロセス評価	説明力、プレゼンテーション力、協調性	理解しやすい説明・プレゼンテーション(資料)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。
		理解しやすい説明・プレゼンテーション(対応)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・一般論と当該作業(業務)固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
		説明を補う努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分若しくは説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> ・相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。
		円滑な業務遂行への努力【加点评価】	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・密に作業(業務)の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。
		小計	100	①					

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
				優 標 準 劣							
				1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価	取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	責任感、積極性	100	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動は無かった。注1) <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。
					小計	100	①				
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）成果は、作業（業務）目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い作業（業務）に対し必要な作業（業務）成果が得られた。注2)		
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、作業（業務）遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、作業（業務）遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。		
		ミスの有無	30	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きく影響を及ぼすような、重大なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記・計算ミスがわずかに認められたが、簡易に修正できる軽微なものであった若しくはミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・修正が必要なミスは無かった。 <input type="checkbox"/> ・ミスは無く、必要書類等も完備されていた。		
		小計	100	①							

注1) 現場作業責任者を定めた業務は、現場作業責任者が該当する。（屋外で行う作業）

注2) 審査基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優 標 準 劣						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」（基準点）、「0.8」、「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）
	小計	100	③						
プロセス評価	取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」（基準点）、「0.8」、「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、作業（業務）を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）
	小計	100	③						
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失			評価細目チェック数1つ毎に3点減点					<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者からの苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスより大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）
	守秘性に伴う過失			評価細目チェック数1つ毎に3点減点（チェック数は1つまで）					<input type="checkbox"/> ・業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）
				⑪					
				⑫					

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優 標 準 劣							
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価	業務執行技術力	作業(業務)項目、作業(業務)手法	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・作業(業務)項目は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された作業(業務)手法の技術的内容は、作業(業務)の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)目的に照らし必要な調査又は作業項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された作業(業務)手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。(注)	
		十分な技術力	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・作業(業務)に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該作業(業務)固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。(測量においては、作業に応じた機器等が配置されていたこともあわせて評価する) <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。(注)
	小計	100						⑤		
	コミュニケーション力	説明力、プレゼンテーション力、協調性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされ、一般論と当該作業(業務)固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分若しくは説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。	
小計	100						⑤			
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)成果は、作業(業務)目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い作業(業務)に対し必要な作業(業務)成果が得られた。(注)	
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、作業(業務)遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、作業(業務)遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						
	小計	100						⑤		

(注) 考查基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

(2) 調査業務、計画業務 ①〔主任監督員用〕

(1/4)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優 標 準 劣						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
提案力改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。(注)
	業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。(注)
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・当該業務で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。
	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。
	小計	100	①						
業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・実施計画書に必要な事項が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・実施計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。
	必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務着手時点において、適切に資料等が整備された。 <input type="checkbox"/> ・業務実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。
	検討項目検討手法	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。(注)
	打ち合わせ資料の内容	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に大きなミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題解決策や提案等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・適用する諸基準類のない業務、若しくは難易度の高い業務等を進めるにあたり、的確な理論展開による説明が盛り込まれていた。
	十分な技術力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。(注)
小計	100	①							

注) 考査基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準	劣	1.0	0.8		
プロセス評価 管理技術力	工程管理能力	実施手順、 工程計画	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・契約締結後14日以内に業務工程表が提出され、速やかに業務着手がなされた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針及び業務工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針又は詳細な工程表には業務実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業項目間の実施手順等が敵背に計画されていた。
		実施体制	10	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき、管理技術者等選定通知書及び実施計画書が提出された。 <input type="checkbox"/> ・実施計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行された。 <input type="checkbox"/> ・配置された担当技術者若しくは照査技術者は業務内容に応じた技術者が配置され、適正に履行された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された実施体制は、本業務の履行に対して十分な体制であった。注)
		打合せ内容の理解、記録	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打合せ簿が、打合せ後速やかに提出された。 <input type="checkbox"/> ・打合せ簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映し、打合せ後の進め方や懸案事項等が的確に整理されていた。 <input type="checkbox"/> ・受注者内で意思疎通がなされ、指示や打合せ事項がその後の資料等に適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・打合せ時に生じた不明点等の協議・確認が適切になされ、打合せ内容が理解された。(打合せ後に不明点等に対する問い合わせ等を発注者に行うことはなかった)
		工程管理	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・指示や注意を行う必要のあるような工程に遅れや、履行期限内に納品されない等はなかった。 <input type="checkbox"/> ・設計図書に基づく作業状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。 <input type="checkbox"/> ・関連する他の業務や工事に影響を及ぼすことなく完了できた。 <input type="checkbox"/> ・履行中のポイントとなる工程目標等も含め、全体を通して工程計画どおり完了できた。
	小計	100						①	
品質管理能力	ミス防止の実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・「実施計画書」における「成果品の品質を確保するための計画」に記述された内容とその活動を適切に実施した等、品質の管理がされたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステム(ex. ISO9001)が構築されている部署で業務を行った。	
	小計	100						①	

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優 標 準 劣						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
管理技術力	迅速性 弾力性 調整能力	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務遂行中に生じた、当初工程計画や業務内容の変更要請、あるいは調査職員の指示等に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討内容が特に優れていた。
		関連事業者間の調整	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示に基づき、あるいは発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
		地元住民との合意形成	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、地元住民等との合意形成に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
	小計	100	①						
プロセス評価	説明力 協調性 プレゼンテーション力	理解しやすい説明・プレゼンテーション(資料)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。
		理解しやすい説明・プレゼンテーション(対応)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
		説明を補う努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分若しくは説明当事者の説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> ・相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。
		円滑な業務遂行への努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。
小計	100	①							

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優 標 準 劣						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感 積極性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動は無かった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。	
			小 計	100			①		
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。注)		
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。		
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きく影響しない表記・計算等のミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・必要書類等も整備されていた。		
		小 計	100			①			

注) 考查基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

(2) 調査業務、計画業務 ②〔総括監督員用〕

(1/1)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優 標 準 劣						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」（基準点）、「0.8」、「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）
		小 計	100	③					
	取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」（基準点）、「0.8」、「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）
		小 計	100	③					
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失		評価細目チェック数1つ毎に3点減点					<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者からの苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスより大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）	
	守秘性に伴う過失		評価細目チェック数1つ毎に3点減点（チェック数は1つまで）					<input type="checkbox"/> ・業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）	
			⑪						
			⑫						

(2) 調査業務、計画業務 ③〔検査員用〕

(1/1)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優 標 準 劣							
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価	業務執行技術力	業務項目業務手法	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された業務手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な業務項目が不足無く設定され、業務項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。(注)	
		十分な技術力	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。(注)
	小計	100						⑤		
	コミュニケーション力	説明力、プレゼンテーション力、協調性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・質問に対する的確な回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明当事者の説明が十分なされた。または説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。	
小計	100						⑤			
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。(注)	
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						
	小計	100						⑤		

注) 考查基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
提案力 改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。注)	
	業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。注)	
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該業務で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。	
	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。	
	小計	100	①						
プロセス評価 専門技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・実施計画書に必要事項が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・実施計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。	
	必要情報の把握	20	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務着手時点において、適切に資料等が整備された。 <input type="checkbox"/> ・業務実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。	
	検討項目、検討手法	20	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された検討手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。注)	
	打ち合わせ資料の内容	20	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に大きなミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題解決策や提案等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・適用する諸基準類のない業務、若しくは難易度の高い業務等を進めるにあたり、的確な理論展開による説明が盛り込まれていた。	
	十分な技術力	20	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。注)	
	小計	100	①						

注) 考查基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	0.8	0.6	0.4	劣		
プロセス評価 専門技術力 施工時への配慮 (設計業務を対象に評定する。 イ、ロのいずれかを選択する。)	イ・『概略設計、基本設計』の場合	施工に関する一般的な知識 60	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」	<input type="checkbox"/> ・設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法が周辺環境におよぼす一般的な影響を理解していた。					
		施工条件の把握 40	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」	<input type="checkbox"/> ・当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・当該地域の環境特性を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・担当者の施工に係わる要求事項を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・契約図書及び発注者に指示された施工に係わる関係機関等の情報を把握した。					
		小計	100	①					
		施工に関する一般的な知識 40	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」	<input type="checkbox"/> ・設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法が周辺環境におよぼす一般的な影響を理解していた。					
		施工条件の把握 30	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」	<input type="checkbox"/> ・当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・当該地域の環境特性を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・担当者の施工に係わる要求事項を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・契約図書及び発注者に指示された施工に係わる関係機関等の情報を把握した。					
	施工計画 (施工方法、仮設備計画) 30	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」	<input type="checkbox"/> ・必要事項を記載した施工計画が提案された。 <input type="checkbox"/> ・施工条件を的確に踏まえた施工方法、仮設備計画が提案された。 <input type="checkbox"/> ・工事が周辺環境に及ぼす影響を考慮した上で、施工方法、仮設備計画が提案された。 <input type="checkbox"/> ・当該工事箇所における施工上の留意事項が、重要度別かつ施工段階毎に適切に整理する提案がなされた。						
	小計	100	①						
	コスト把握能力 (設計業務を対象に評定する。)	コスト把握能力 100	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」	<input type="checkbox"/> ・工事費に関するコスト把握能力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・現地条件などの固有条件がコストに及ぼす影響を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・コスト縮減に係わる提案があった。 <input type="checkbox"/> ・ライフサイクルコストや新技術・新工法等の総合的なコストを念頭においたコスト縮減に係わる提案があった。					
		小計	100	①					

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	管理技術力	工程管理能力	実施手順、 工程計画	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・契約締結後14日以内に業務工程表が提出され、速やかに業務着手がなされた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針及び業務工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針又は詳細な工程表には業務実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業項目間の実施手順等が適切に計画されていた。	
			実施体制	10	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき、管理技術者等選定通知書及び実施計画書が提出された。 <input type="checkbox"/> ・実施計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行された。 <input type="checkbox"/> ・配置された担当技術者若しくは照査技術者は業務内容に応じた技術者が配置され、適正に履行された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された実施体制は、本業務の履行に対して十分な体制であった。(注)	
			打合せ内容の 理解、記録	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・打合せ簿が、打合せ後速やかに提出された。 <input type="checkbox"/> ・打合せ簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映し、打合せ後の進め方や懸案事項等が的確に整理されていた。 <input type="checkbox"/> ・受注者内で意思疎通がなされ、指示や打合せ事項がその後の資料等に適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・打合せ時に生じた不明点等の協議・確認が適切になされ、打合せ内容が理解された。(打合せ後に不明点等に対する問い合わせ等を発注者に行うことはなかった)	
			工程管理	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・指示や注意を行う必要のあるような工程に遅れや、履行期限内に納品されない等はなかった。 <input type="checkbox"/> ・設計図書に基づく作業状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。 <input type="checkbox"/> ・関連する他の業務や工事に影響を及ぼすことなく完了できた。 <input type="checkbox"/> ・履行中のポイントとなる工程目標等も含め、全体を通して工程計画どおり完了できた。	
	小計	100			①				
	品質管理能力	イ・「概略設計、基本設計」の場合	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・「実施計画書」における「成果品の品質を確保するための計画」に記述された内容とその活動を適切に実施した等、品質の管理がされたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステム(ex. IS09001)が構築されている部署で業務を行った。	
			小計	100			①		
			ロ・「実施設計、詳細設計」の場合	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」			<input type="checkbox"/> ・実施計画書等に、照査体制、照査計画等が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・実施計画書等に照査担当者が配置されていた。 <input type="checkbox"/> ・チェックリスト等の品質管理の記録により、照査が実施されたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステム(ex. IS09001)が構築されている部署で業務を行った。
				小計	100			①	

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
管理技術力	迅速性 弾力性 調整能力	当初計画の変更	40	評価細目チェック数⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務遂行中に生じた、当初工程計画や業務内容の変更要請、あるいは調査職員の指示等に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討内容が特に優れていた。
		関連事業者間の調整	30	評価細目チェック数⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
		地元住民との合意形成	30	評価細目チェック数⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、地元住民との合意形成に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
	小計	100						①	
プロセス評価	説明力、 プレゼンテーション力、 協調性	理解しやすい説明・プレゼンテーション(資料)	30	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。
		理解しやすい説明・プレゼンテーション(対応)	30	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
		説明を補う努力	20	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> ・相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。
		円滑な業務遂行への努力	20	評価細目チェック数⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。
	小計	100						①	

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
				標準						
				1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	責任感、積極性	100	評価細目チェック数⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動は無かった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがあった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。
			小計	100	①					
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。注)	
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。	
		ミスの有無	30	評価細目チェック数⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きく影響しない表記・計算等のミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・必要書類等も整備されていた。	
		小計	100	①						

注) 考査基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優 標 準 劣						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」（基準点）、「0.8」、「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）
		小計	100	③					
	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」、「0.4」、「0.6」（基準点）、「0.8」、「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）
		小計	100	③					
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失			評価細目チェック数1つ毎に3点減点					<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者からの苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスより大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）
	守秘性に伴う過失			評価細目チェック数1つ毎に3点減点（チェック数は1つまで）					<input type="checkbox"/> ・業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）

(3) 設計業務 ③ [検査員用]

(1/1)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優	標準	劣	1.0	0.8			0.6
プロセス評価	業務執行技術力	検討項目、 検討手法	50	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された検討手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。(注)	
		十分な技術力	50	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。(注)
	小計	100						⑤		
	コミュニケーション力	説明力、 プレゼンテーション力、 協調性	説明力、 プレゼンテーション力、 協調性	100	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明当事者の説明が十分なされた。または説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。
					小計	100				
	結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。(注)
的確な とりまとめ			30	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。	
ミスの有無			30	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						
小計		100						⑤		

注) 考查基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

10. 評定点集計表(1) 地質調査、単純調査等業務、測量作業 【業務名:】

評価項目	評価の視点	主任監督員					総括監督員					検査員					評定点 (注2)	業務評定		管理技術者(注1)		技術者評定		照査技術者							
		配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評 定点	配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評 定点	配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評 定点		評定点	加重平均点の算出		評定点	加重平均点の算出		評定点	加重平均点の算出		評定点	加重平均点の算出			
																			重み⑧	⑨= ⑦×⑧ / 満点		重み⑧	⑨= ⑦×⑧ / 満点		重み⑧	⑨= ⑦×⑧ / 満点		重み⑧	⑨= ⑦×⑧ / 満点		
専門技術力	提案力、改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	○	20	1.0~0.6	20~12											⑦=②	⑦×⑧	2	/	200	⑦×⑧	2	/	200	⑦×⑧	2	/	200		
		業務遂行段階における提案	○	40	1.0~0.6	40~24																									
		業務遂行上必要となる課題の提案	○	20	1.0~0.6	20~12																									
		業務内容等改善の提案	○	20	1.0~0.6	20~12																									
	小計		100		100~60	①=	②=										⑦=		(9.5 %)			(9.5 %)			(15.4 %)						
業務執行技術力	目的と内容の理解	○	20	1.0~0.2	20~4																										
	必要情報の把握	○	20	1.0~0.2	20~4																										
	作業(業務)項目、作業(業務)手法	○	20	1.0~0.2	20~4		②= ①×1/10	○	100	1.0~0.2	100~20				④= ③×5/10	○	50	1.0~0.2	50~10			⑥= ⑤×4/10	⑦= ②+④+⑥	⑦×⑧	4	/	400	⑦×⑧	4	/	400
	打ち合わせ資料の内容	○	20	1.0~0.2	20~4																										
	十分な技術力	○	20	1.0~0.2	20~4																										
小計		100		100~20	①=	②=		100		100~20	③=	④=		100		100~20	⑤=	⑥=		⑦=		(19.0 %)		(19.0 %)		(30.8 %)					
プロセス評価	工程管理能力	実施手順、工程計画	○	30	1.0~0.2	30~10																									
		実施体制	○	10	1.0~0.2	10~2																									
		打合せ内容の理解、記録	○	20	1.0~0.2	20~4		②= ①×10/10																							
		工程管理	○	40	1.0~0.2	40~8																									
	小計		100		100~24	①=	②=																								
品質管理能力	ミス防止の実施	○	100	1.0~0.6	100~60		②= ①×10/10																								
	小計		100		100~60	①=	②=																								
	迅速性、弾力性、調整能力	○	40	1.0~0.6	40~24																										
	関連事業者間の調整	○	30	1.0~0.6	30~18		②= ①×10/10																								
小計		100		100~60	①=	②=																									
コミュニケーション	説明力、プレゼンテーション力、協調性	理解しやすい説明・プレゼンテーション(資料)	○	30	1.0~0.2	30~6																									
		理解しやすい説明・プレゼンテーション(対応)	○	30	1.0~0.2	30~6		②= ①×1/10																							
		説明を補う努力	○	20	1.0~0.2	20~4																									
		円滑な業務遂行への努力	○	20	1.0~0.6	20~12																									
小計		100		100~28	①=	②=																									
取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	責任感、積極性	○	100	1.0~0.2	100~20																									
		責任感、積極性、倫理観						②= ①×1/10	○	100	1.0~0.2	100~20			④= ③×9/10																
		小計		100		100~20	①=	②=		100		100~20	③=	④=																	
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	○	40	1.0~0.2	40~8																									
		的確なとりまとめ	○	30	1.0~0.2	30~6		②= ①×1/10																							
		ミスの有無	○	30	1.0~0.2	30~6																									
		小計		100		100~20	①=	②=																							
⑩=⑦の評定点の加重平均点 (注2)																															
業務執行に係る過失に伴う減点		⑪業務執行上の過失																													
⑬事故等による減点 (業務遂行段階を対象とする)																															
⑭成果品に、受託者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点 (軽微なミスの修正を除く)																															
⑮総合評定点=⑩+⑪+⑫+⑬+⑭																															

所見 (必ず記載すること)

(主任監督員) (総括監督員) (検査員)

は、評定対象外。
○は、必須評定項目。

注：
1. 現場作業責任者を定めた業務は現場作業責任者が該当する。(屋外で行う作業)
2. 各評価項目の「⑦業務評定」は少数第一位までとする。
3. 「⑩=⑦の評定点の加重平均点」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。

(2) 調査業務、計画業務 【業務名：】

評価項目	評価の視点	主任監督員					総括監督員					検査員					評定点 (注2)	業務評定			管理技術者(注1)			技術者評定			照査技術者									
		配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評定点	配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評定点	配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評定点		評定点	加重平均点の算出		評定点	加重平均点の算出		評定点	加重平均点の算出		評定点	加重平均点の算出								
																			重み⑧	⑨= ⑦×⑧ / 満点		重み⑧	⑨= ⑦×⑧ / 満点		重み⑧	⑨= ⑦×⑧ / 満点		重み⑧	⑨= ⑦×⑧ / 満点							
専門技術力	提案力、改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	○	20	1.0~0.6	20~12											⑦=②	⑦×⑧	2	/	200	⑦×⑧	2	/	200	⑦×⑧	2	/	200							
		業務遂行段階における提案	○	40	1.0~0.6	40~24																														
		業務遂行上必要となる課題の提案	○	20	1.0~0.6	20~12																														
		業務内容等改善の提案	○	20	1.0~0.6	20~12																														
	小計		100		100~60	①=	②=									⑦=		(9.5 %)			(9.5 %)			(15.4 %)												
専門技術力	業務執行技術力	目的と内容の理解	○	20	1.0~0.2	20~ 4																														
		必要情報の把握	○	20	1.0~0.2	20~ 4																														
		業務項目、業務手法	○	20	1.0~0.2	20~ 4						○	100	1.0~0.2	100~20		④= ③×5/10	○	50	1.0~0.2	50~10		⑤= ④×4/10	⑦= ②+④+⑥	⑦×⑧	4	/	400	⑦×⑧	4	/	400	⑦×⑧	4	/	400
		打ち合わせ資料の内容	○	20	1.0~0.2	20~ 4																														
	十分な技術力	○	20	1.0~0.2	20~ 4													○	50	1.0~0.2	50~10															
小計		100		100~20	①=	②=		100		100~20	③=	④=		100		100~20	⑤=	⑥=		⑦=		(19.0 %)		(19.0 %)		(30.8 %)										
プロセス評価	管理技術力	工程管理能力	実施手順、工程計画	○	30	1.0~0.2	30~10																													
			実施体制	○	10	1.0~0.2	10~ 2																													
			打合せ内容の理解、記録	○	20	1.0~0.2	20~ 4																													
		工程管理	○	40	1.0~0.2	40~ 8																														
	小計		100		100~24	①=	②=																													
品質管理能力	ミス防止の実施	○	100	1.0~0.6	100~60																															
	小計		100		100~60	①=	②=																													
	迅速性、弾力性、調整能力	当初計画の変更	○	40	1.0~0.6	40~24																														
	関連事業者間の調整	○	30	1.0~0.6	30~18																															
地元住民との合意形成	○	30	1.0~0.6	30~18																																
小計		100		100~60	①=	②=																														
コミュニケーション力	説明力、プレゼンテーション力、協調性	理解しやすい説明・プレゼンテーション(資料)	○	30	1.0~0.2	30~ 6																														
		理解しやすい説明・プレゼンテーション(対応)	○	30	1.0~0.2	30~ 6																														
		説明を補う努力	○	20	1.0~0.2	20~ 4						○	100	1.0~0.2	100~20		⑤= ④×9/10	⑦= ②+⑥	⑦×⑧	1	/	100	⑦×⑧	1	/	100	⑦×⑧	1	/	100						
		円滑な業務遂行への努力	○	20	1.0~0.6	20~12																														
	小計		100		100~28	①=	②=				100		100~20	⑤=	⑥=	⑦=		(4.8 %)		(4.8 %)		(7.7 %)														
取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	責任感、積極性	○	100	1.0~0.2	100~20																														
		責任感、積極性、倫理観									○	100	1.0~0.2	100~20		④= ③×9/10	⑦= ②+④	⑦×⑧	2	/	200	⑦×⑧	2	/	200	⑦×⑧	2	/	200							
小計		100		100~20	①=	②=		100		100~20	③=	④=		⑦=		(9.5 %)		(9.5 %)		(15.4 %)																
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	○	40	1.0~0.2	40~ 8																														
		的確なとりまとめ	○	30	1.0~0.2	30~ 6																														
		ミスの有無	○	30	1.0~0.2	30~ 6																														
		小計		100		100~20	①=	②=				100		100~20	⑤=	⑥=	⑦=		(33.3 %)		(33.3 %)		(30.8 %)													
総合評定点の算定	⑩=⑦の評定点の加重平均点 (注2)																21.0	/	2,100		21.0	/	2,100		13.0	/	1,300									
	業務執行に係る過失に伴う減点																0				0				0											
	⑬事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																0				0				0											
	⑭成果品に、受託者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なミスの修正を除く)																																			
	⑮総合評定点=⑩+⑪+⑫+⑬+⑭																																			
所見 (必ず記載すること)		(主任監督員)					(総括監督員)					(検査員)					■は、評定対象外。 ○は、必須評定項目。 注：1. 現場作業責任者を定めた業務は現場作業責任者が該当する。 (屋外で行う作業) 2. 各評価項目の「⑦業務評定」は少数第一位までとする。 3. 「⑩=⑦の評定点の加重平均点」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。																			

(3) 設計業務 【業務名:】

評価項目	評価の視点	主任監督員					総括監督員					検査員					評定点 (注1)	業務評定			管理技術者			技術者評定			照査技術者				
		配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評定点	配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評定点	配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評定点		評定点	加重平均点の算出		評定点	加重平均点の算出		評定点	加重平均点の算出		評定点	加重平均点の算出			
																			⑧	⑨=⑦×⑧ / 満点		⑧	⑨=⑦×⑧ / 満点		⑧	⑨=⑦×⑧ / 満点		⑧	⑨=⑦×⑧ / 満点		
専門技術力	提案力、改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	○	20	1.0~0.6	20~12											⑦=②	⑦×⑧	2	/	200	⑦×⑧	2	/	200	⑦×⑧	2	/	200		
		業務遂行段階における提案	○	40	1.0~0.6	40~24																									
		業務遂行上必要となる課題の提案	○	20	1.0~0.6	20~12																									
		業務内容等改善の提案	○	20	1.0~0.6	20~12																									
	小計			100		100~60	①=										⑦=		(8.3 %)				(8.3 %)			(12.5 %)					
	業務執行技術力	目的と内容の理解	○	20	1.0~0.2	20~4																									
		必要情報の把握	○	20	1.0~0.2	20~4																									
		検討項目、検討手法	○	20	1.0~0.2	20~4		○	100	1.0~0.2	100~20				○	50	1.0~0.2	50~10		⑥=	⑤×④/10	⑦=	②+④+⑥	⑦×⑧	4	/	400	⑦×⑧	4	/	400
		打ち合わせ資料の内容	○	20	0.6~0.2	20~7																									
	小計			100		100~23	①=							○	50	1.0~0.2	50~10														
	施工時への配慮 (設計時評価 設計業務を対象に 評定する。 イ、ロのいずれか を選択する。)	イ、『概略 設計、基本 設計』 の場合	施工に関する一般的な知識	△	60	1.0~0.2	60~12																								
			施工条件等の把握	△	40	1.0~0.2	40~8																								
		小計			100		100~20	①=																							
		ロ、『実施 設計、詳細 設計』 の場合	施工に関する一般的な知識	△	40	1.0~0.2	40~8																								
	施工条件等の把握		△	30	1.0~0.2	30~6																									
小計			100		100~20	①=																									
コスト把握能力 (設計業務を対象に評定する。)	コスト把握能力	△	100	1.0~0.2	100~20																										
	小計			100		100~20	①=																								
工程管理能力	実施手順、工程計画	○	30	0.6~0.2	30~10																										
	実施体制	○	10	0.6~0.2	10~3																										
	打合せ内容の理解、記録	○	20	0.6~0.2	10~3																										
	小計			100		100~32	①=																								
品質管理能力	ミス防止の実施	○	100	1.0~0.6	100~60																										
	小計			100		100~60	①=																								
迅速性、弾力性、調整能力	当初計画の変更	○	40	1.0~0.6	40~24																										
	関連事業者間の調整	○	30	1.0~0.6	30~18																										
	地元住民との合意形成	○	30	1.0~0.6	30~18																										
	小計			100		100~60	①=																								
コミュニケーション	理解しやすい説明・プレゼンテーション (資料)	○	30	1.0~0.2	30~6																										
	理解しやすい説明・プレゼンテーション (対応)	○	30	1.0~0.2	30~6																										
	説明を補う努力	○	20	1.0~0.2	20~4																										
	小計			100		100~28	①=																								
取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	○	100	1.0~0.2	100~20																										
	小計			100		100~20	①=																								
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	○	40	1.0~0.2	40~8																									
		的確なとりまとめ	○	30	1.0~0.2	30~6																									
		ミスの有無	○	30	1.0~0.2	30~6																									
	小計			100		100~20	①=																								
⑩=⑦の評定点の加重平均点 (注2)																															
総合評定点の算定	業務執行に係る過失に伴う減点		⑪業務執行上の過失																												
			⑫守秘性に伴う過失																												
	⑬事故等による減点 (業務遂行段階を対象とする)																														
	⑭成果品に、受託者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点 (軽微なミスの修正を除く)																														
	⑮総合評定点=⑩+⑪+⑫+⑬+⑭																														

■は、評定対象外。
 ○は、必須評定項目。
 △は、選択評定項目。

注：1.各評価項目の「⑦業務評定」は少数第一位までとする。
 2.「⑩=⑦の評定点の加重平均点」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。

(3) 設計業務 【業務名:】

評価項目	評価の視点	主任監督員					総括監督員					検査員					評定点 (注1)	業務評定			管理技術者 加重平均点の算出			技術者評定 担当技術者 加重平均点の算出			照査技術者 加重平均点の算出						
		配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評定点	配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評定点	配点	得点率	得点範囲	得点	調整後の評定点		評定点	加重平均点の算出			加重平均点の算出			加重平均点の算出								
																			重み⑧	⑨= ⑦×⑧ / 満点	満点	評定点	重み⑧	⑨= ⑦×⑧ / 満点	満点	評定点	重み⑧	⑨= ⑦×⑧ / 満点	満点				
提案力、改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	○	20	1.0~0.6	20~12											7=2	7×8	2	/	200	7×8	2	/	200	7×8	2	/	200					
	業務遂行段階における提案	○	40	1.0~0.6	40~24											7=2	7×8		/		7×8		/		7×8		/						
	業務遂行上必要となる課題の提案	○	20	1.0~0.6	20~12											7=2	7×8		/		7×8		/		7×8		/						
	業務内容等改善の提案	○	20	1.0~0.6	20~12											7=2	7×8		/		7×8		/		7×8		/						
小計			100		100~60	①=									7=		(8.3 %)				(8.3 %)			(12.5 %)									
業務執行技術力	目的と内容の理解	○	20	1.0~0.2	20~4																												
	必要情報の把握	○	20	1.0~0.2	20~4																												
	検討項目、検討手法	○	20	1.0~0.2	20~4		○	100	1.0~0.2	100~20					④= ③×5/10	○	50	1.0~0.2	50~10			⑥= ⑤×4/10	7=	7×8	4	/	400	7×8	4	/	400		
	打ち合わせ資料の内容	○	20	0.6~0.2	20~7																												
	十分な技術力	○	20	1.0~0.2	20~4																												
小計			100		100~23	①=	100		100~20	③=		100		100~20	⑤=	100		1.0~0.2	50~10			⑥=	7=	7×8	4	/	400	7×8	4	/	400		
施工時への配慮 (設計時評価、設計業務を対象に評定する。 イ、ロのいずれかを選択する。)	イ.『概略設計、基本設計』の場合	施工に関する一般的な知識	△	60	1.0~0.2	60~12																											
		施工条件等の把握	△	40	1.0~0.2	40~8																											
	ロ.『実施設計、詳細設計』の場合	施工に関する一般的な知識	△	40	1.0~0.2	40~8																											
		施工条件等の把握	△	30	1.0~0.2	30~6																											
	小計			100		100~20	①=																										
コスト把握能力 (設計業務を対象に評定する。)	コスト把握能力	△	100	1.0~0.2	100~20																												
	小計			100		100~20	①=																										
工程管理能力	実施手順、工程計画	○	30	0.6~0.2	30~10																												
	実施体制	○	10	0.6~0.2	10~3																												
	打合せ内容の理解、記録	○	20	0.6~0.2	10~3																												
	工程管理	○	40	0.6~0.2	40~13																												
小計			100		100~32	①=																											
品質管理能力	ミス防止の実施	○	100	1.0~0.6	100~60																												
	小計			100		100~60	①=																										
迅速性、弾力性、調整能力	当初計画の変更	○	40	1.0~0.6	40~24																												
	関連事業者間の調整	○	30	1.0~0.6	30~18																												
	地元住民との合意形成	○	30	1.0~0.6	30~18																												
小計			100		100~60	①=																											
コミュニケーション 説明力、プレゼンテーション力、協調性	理解しやすい説明・プレゼンテーション(資料)	○	30	1.0~0.2	30~6																												
	理解しやすい説明・プレゼンテーション(対応)	○	30	1.0~0.2	30~6																												
	説明を補う努力	○	20	1.0~0.2	20~4																												
	円滑な業務遂行への努力	○	20	1.0~0.6	20~12																												
小計			100		100~28	①=																											
取組姿勢 責任感、積極性、倫理観	責任感、積極性	○	100	1.0~0.2	100~20																												
	責任感、積極性、倫理観						○	100	1.0~0.2	100~20																							
小計			100		100~20	①=	100		100~20	③=		100		100~20	⑤=																		
果 評 成果品の品質	目的の達成度	○	40	1.0~0.2	40~8																												
	的確なとりまとめ	○	30	1.0~0.2	30~6																												
	ミスの有無	○	30	1.0~0.2	30~6																												
	小計			100		100~20	①=																										
総合評定点の算定																⑩=⑦の評定点の加重平均点 (注2)																	
																業務執行に係る過失に伴う減点			⑪業務執行上の過失			0						0					
																			⑫守秘性に伴う過失			0						0					
																			⑬事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)														
																			⑭成果品に、受託者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なミスの修正を除く)														
⑮総合評定点=⑩+⑪+⑫+⑬+⑭																																	
所 見 (必ず記載すること)		(主任監督員)					(総括監督員)					(検査員)																					

は、評定対象外。
 は、必須評定項目。
 は、選択評定項目。

注: 1. 各評価項目の「⑦業務評定」は少数第一位までとする。
 2. 「⑩=⑦の評定点の加重平均点」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。

参考：採点上の補足

1. 業務執行に係る過失に伴う減点について

採点表の評価細目で「その他」を選択する場合は、その理由を記載する。
以下を例に示す。

(業務実施上の過失の評価例)

- ・その他（プロポーザル方式または総合評価決定方式において契約図書に反映された技術提案の実績が不十分であった。）
- ・その他（総括監督員の再三の指示にもかかわらず、改善されなかった。）

2. 高度な技術レベルが求められる場合等について

採点表の評価細目で、「高度な技術レベル」「難易度の高い業務」の項目があるが、これに関しては標準的な業務内容に応じた発注方式事例に示される「知識」の高い業務または「構想力・応用力」の高い業務を指す。